

混合ワクチン・狂犬病予防注射について

当施設は近隣に山や川があり、野生動物がすぐそばまで来る環境にあります。

昨年度は、ドッグランにウサギが入り込んだり、今年も柵を食いちぎりタヌキが侵入、隣の敷地にクマ、シカが出没。野生動物はダニ、ノミが寄生していたり、病気にかかっていることも。

近年ではニュースにもあるように全国各地でダニによる感染症により人、犬が死亡するケースも出ています。

当施設では安心安全にご利用して頂くため、万全を期しておりますが、お客様の協力無しには不可能です。

当施設【ペットと泊まれる宿・ドッグラン・ドッグカフェ・ペットホテル・ドッグトレーニング】をご利用頂く

場合、1年以内に混合ワクチン（最低3種）、狂犬病予防接種を受け、受付の際、その接種証明書・狂犬病予防注射済票を確認させていただきます。確認が取れない場合、当施設のご利用をお断り致します。

①コピー

証明書の原本ではなくコピーでも可能。

②携帯電話

写メでも可能。接種日とワクチンの種類を確認。

③確認

当日持参することを忘れ、獣医さんに確認が取れた場合利用可能。（病院の連絡先が必要です）

④免除証明書

アレルギー、病気、高齢により注射が受けられず、病院から免除証明書を出されている犬のドッグラン、ドッグホテル、ペットと泊まれる宿利用は可能。但し、必ず昨年と今年の免除証明書をご持参下さい。なお、予防接種を受けていない場合は、病気にかかるリスクが高いことをご理解下さい。

レプトスピラに関して

- ・有効期間が半年
- ・不活性化ワクチンのため、2回以上連続で摂取しないと効果がない
- ・ネズミによる感染
- ・特に夏、川での感染の恐れあり
- ・人間にも感染する病気

⑤抗体検査

ワクチンの効果を抗体検査でパスした場合、ドッグラン、ドッグホテル、ペットと泊まれる宿の利用は可能。但し必ず抗体検査受領証明書と最後に接種したワクチンの証明書をご持参下さい。ワクチンの種類を確認致します。ですが3年以上予防接種を受けていない場合は利用不可とします。

例外

事情により受付時、注射の確認が取れなかったが、帰宅後連絡を頂く事になったお客様で連絡をされて

こない場合、違約金として¥10,000を請求致します。

更に、実際注射を受けていなかったことがわかった場合、または虚偽申請され、病原菌を持ち込まれた

場合、業務継続が出来なくなるため、営業補償(賠償請求)をして頂くこととなります。